

地域包括ケアシステム構築に係る 埼玉県の取組

～地域包括ケアシステムモデル事業から個別支援へ～

平成30年7月6日（金）

第10回地域包括ケア応援セミナー



埼玉県福祉部地域包括ケア課 課長 縄田 敬子

埼玉県のマスコットコバトン

埼玉県の紹介



ラインくだり（長瀬町）



菓子屋横町／時の鐘（川越市）



埼玉スタジアム2002（さいたま市）



秩父夜祭（秩父市）



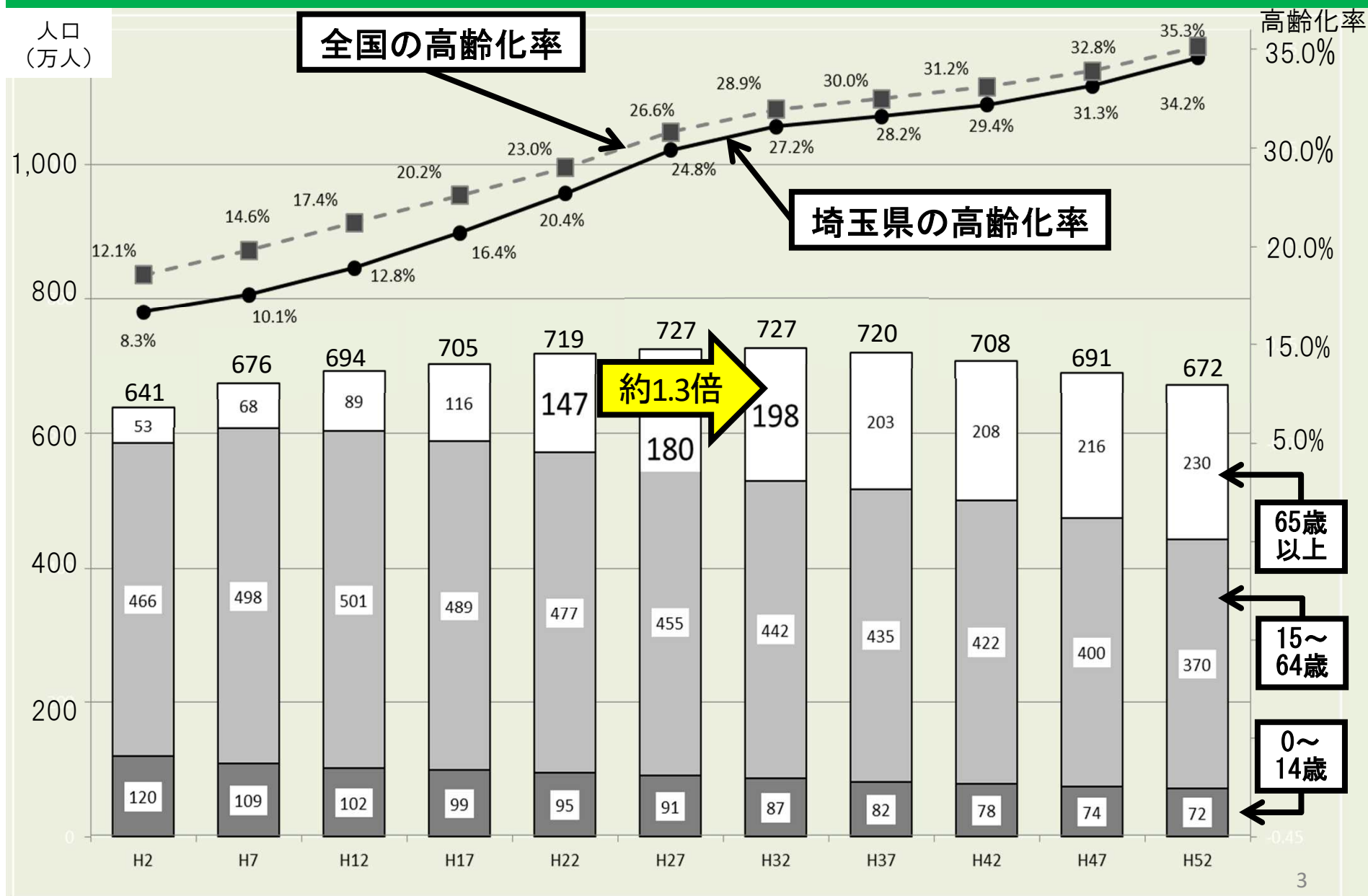
大宮盆栽村／鉄道博物館（さいたま市）



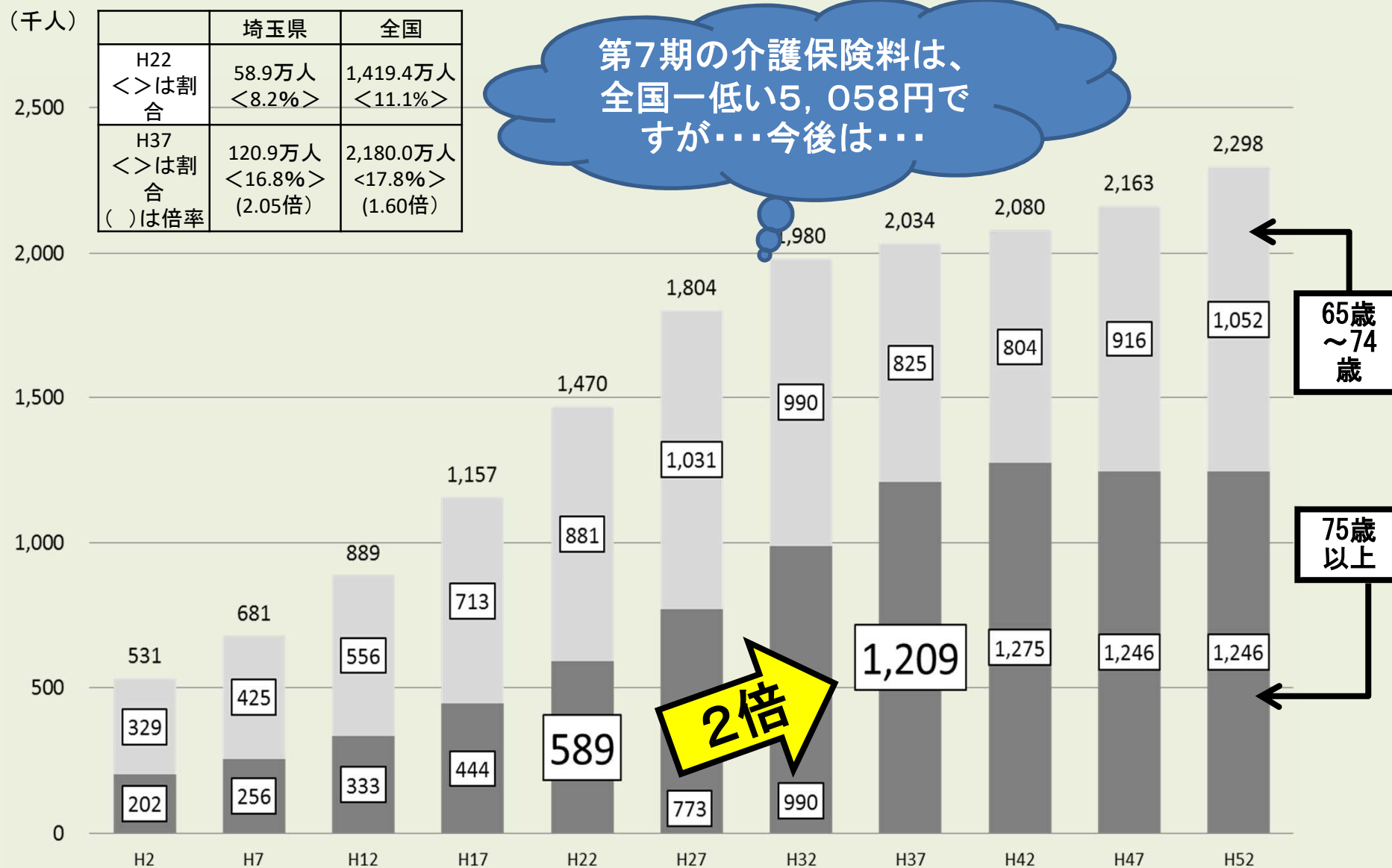
市町村数	63市町村（全国3位）
	政令指定都市 1
	中核市 2
	その他の市 37
	町村 23
面積	3797.75km ²
人口	7,362,941人
世帯数	3,259,326世帯
高齢者人口	1,877,316人
高齢化率	25.5%

（H30埼玉県人口調査）

埼玉県の将来人口・高齢化率の見通し



埼玉県の高齢者の年齢階層別構成



地域包括ケアシステムモデル事業①

市町村からどこから手を付けてよいのか悩んでいるとの声



県としてもノウハウや事例の蓄積が必要



市町村とともに、お互いの強みを生かして事業を実施



実際に実施した取組のプロセスや結果を共有

地域包括ケアシステムモデル事業②

モデル事業実施理念

地域包括ケアシステムとは

重度な要介護状態となっても、**住み慣れた地域で自分らしい暮らしを**人生の最後まで**続ける**ことができるよう、医療・介護・介護予防・生活支援・住まいを一体的に提供する体制

『住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続ける』ことを支援 = **自立支援**

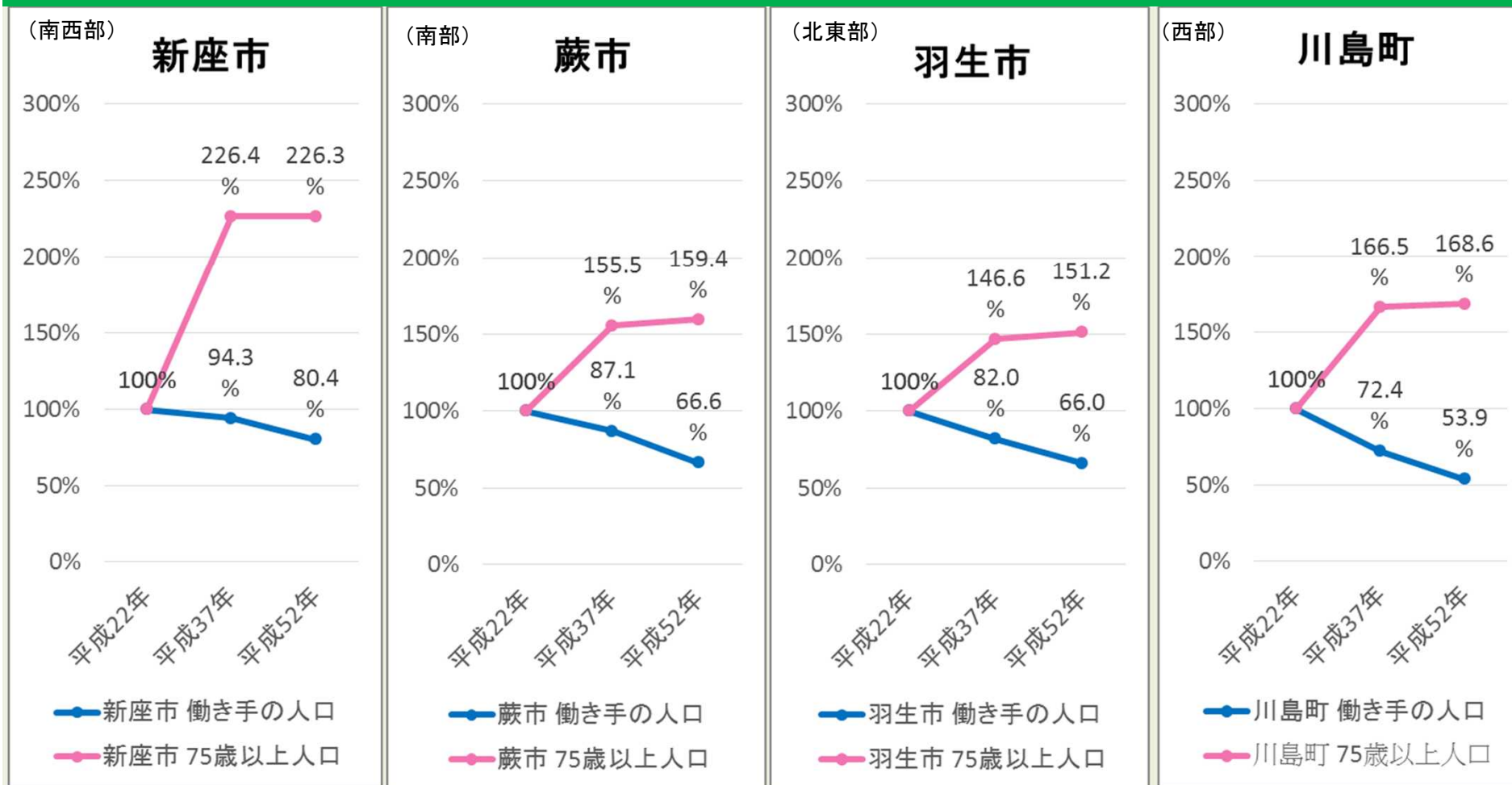
自立促進モデル事業

自立支援に必要な3要素

介護予防モデル事業

生活支援モデル事業

モデル事業を実施する4市町



<主な特徴>

- ・人口規模: 大(約16.4万人)
- ・地域包括支援センター
委託6か所
(H29から7か所(うち1つは機能強化型))

<主な特徴>

- ・人口密度: 大(人口約7.2万人)
- ・地域包括支援センター
委託2か所
- ・日常生活圏域は1つ

<主な特徴>

- ・人口規模: 中(約5.5万人)
- ・地域包括支援センター
直営1か所
(H29から基幹型+委託3か所)

<主な特徴>

- ・人口規模: 小(約2万人)
- ・地域包括支援センター
委託1か所
- ・自治会加入率 83.8%

※出典 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」

地域包括ケアシステムモデル事業③

現状

後期高齢者、高齢単身・夫婦世帯、認知症高齢者の増加

課題

「ご当地主義」で手法（モデル）が示されていない

目標

モデル市町村で各事業を実施し、取組手法を市町村に共有

28年度

29年度

30年度

31年度～

●モデル市町村（新座市、蕨市、羽生市、川島町）

自立促進

多職種が連携する
地域ケア会議で
自立に資する
ケアプラン作成



介護予防

地域の高齢者が
運営する
歩いて通える場所での
体操の場立上げ



生活支援

支え合いの
地域づくり、
担い手の養成
など



可能なものから他市町村へ普及

取組手法を共有

全市町村で地域包括ケアシステム構築

地域包括ケアシステムモデル事業④

【マニュアル等の作成】



介護予防マニュアル・DVD



生活支援体制整備 実践マニュアル

など

埼玉県HPに掲載

【取組例 地域ケア会議・生活支援】



地域ケア会議（公開）



協議体主催によるフォーラム から 地区ごとの話し合いの場へ



地域包括ケアシステムモデル事業⑤

【取組例 介護予防・生活支援】



介護予防の体操の場



体操後の茶話会(世間話から困りごとまで)

住民相互
又は
常駐
ボランティア
による
生活支援へ

【成果報告会】



モデル市町発表



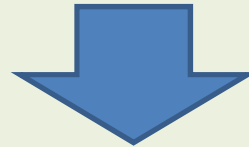
パネルディスカッション



アドバイザーからのコメント 9

今後の展開

モデル事業実施によるノウハウの蓄積・専門職とのつながり



7割以上の市町村が今後県のノウハウ支援を希望



市町村ごとに個別の悩みや課題がある



市町村の実情に合わせた個別の支援が必要

地域包括ケア総合支援チーム

平成30年度～

目的

自立促進・介護予防・生活支援・医介連携等の一体的・総合的支援

市町村との意見交換

全63市町村を職員が訪問し、意見交換をしながら各市町村の実情や課題などを把握

支援ロードマップの共有

各市町村の意見を踏まえ、3年間の事業実施・支援計画を作成・共有

総合支援チームの派遣

市町村の状況に合わせた、チーム編成による総合支援

県職員

保健師

リハ職

県社協
さわやか財団

管理栄養士
歯科衛生士

移送・認知症
介護者支援

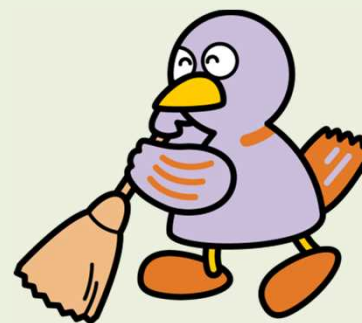
等

市町村個別の状況に
合わせたオーダーメイド支援

事業の企画・相談から
現場までの伴走型支援

地域包括ケアシステム
構築に向けた総合支援

ご清聴ありがとうございました



埼玉県マスコット「コバトン」